

Smile & Heart

浜田医療センター情報誌 スマイル&ハート vol.31

TAKE FREE

ご自由にお持ち帰り
ください

2016年 5月号

ホームページ
Facebook

<http://www.hamada-nh.jp/>

<https://www.facebook.com/hamadamedicalcenter>

浜田医療センター で検索！

特集1/大腸がん検診と 大腸ポリープについて

消化器内科医師 八杉 晶子

特集2/ERASによる術後回復促進

副看護部長 河野 美穂子

外科部長 高橋 節

平成28年度 辞令交付式

浜田医療センター院長 石黒 眞吾

地域のホスピタリティを訪ねて

イワミノチカラ 代表 伊藤 康丈

DMAT・平成28年熊本地震対応について



浜田医療センターの理念

「心のこもった、
情のある医療」

- 基本方針
1. 健康を守る
 2. 高度な医療
 3. 地域連携

患者さんの権利

- ・ 人格・価値観が尊重される権利
- ・ 良質な医療を受ける権利
- ・ 十分な説明と情報を得る権利
- ・ 自己決定の権利
- ・ 個人情報を守られる権利

当院を身近に知っていただくため公式ホームページ及び公式 facebook を作成しています。一度ご覧ください。

ホームページ

<http://www.hamada-nh.jp/>



facebook

<https://www.facebook.com/hamadamedicalcenter>



浜田医療センター で検索！

contents

- 2~4 特集1：大腸がん検診と大腸ポリープについて
- 5 平成28年熊本地震対応について
- 6~7 シリーズ・医療機関のご紹介
- 8~9 特集2：ERASによる術後回復促進
- 10 研修医だより
- 11 認定看護師の活動について
- 12 地域のホスピタリティを訪ねて
- 13 浜田を楽しく歩こう No.2
- 14~15 平成28年度 辞令交付式
新任医師・研修医の紹介
- 16~17 看護学校だより
- 18 平成28年度地域医療従事者研修会のご案内
健康レシピ
- 19 募集／地域の命を守り・育む企業のご紹介
- 20 外来診療担当医表

特集

大腸がん検診と 大腸ポリープについて

消化器内科医師

八杉 晶子

【やすぎ・あきこ】

鳥取大学医学部：平成13年卒業
・日本内科学会総合内科専門医
・日本消化器内視鏡学会専門医
・日本消化器病学会専門医
・医学博士



大腸について

大腸は、小腸で食物が消化吸収された残りの腸内容物から水分を吸収して、固形の便にする働きをしています。大腸は長さ約1.5～2mの臓器であり、盲腸、結腸(上行・横行・下行・S状)、直腸を経て肛門へとつながります。(図1)

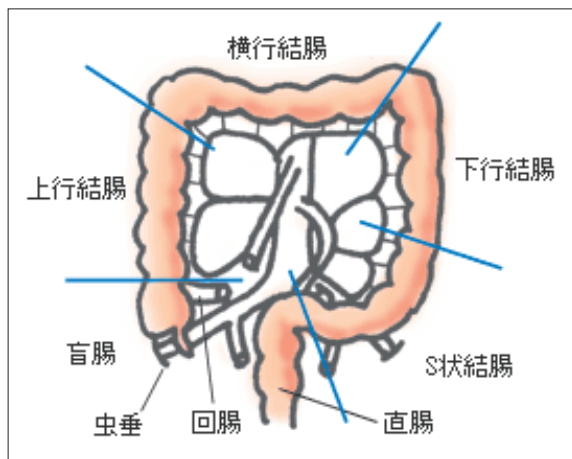


図1：大腸の区分

(オリンパス・おなかの健康ドットコムから)

大腸がんはどこからできる？

大腸の壁はいくつかの層が重なって形成されています。その最も内側は「粘膜」で覆われています。大腸がんはこの「粘膜」部分から発生するがんです。粘膜の表面から発生したあと、大腸の壁に次第に深く侵入していき、進行するにつれてリンパ節や肝臓、肺など別の臓器に転移します。(図2)

大腸がんの発生経路には、①腺腫というタイプの良性の大腸ポリープが大きくなってがん化する経路と、②正常な粘膜から直接がんが発生する2つの経路があります。

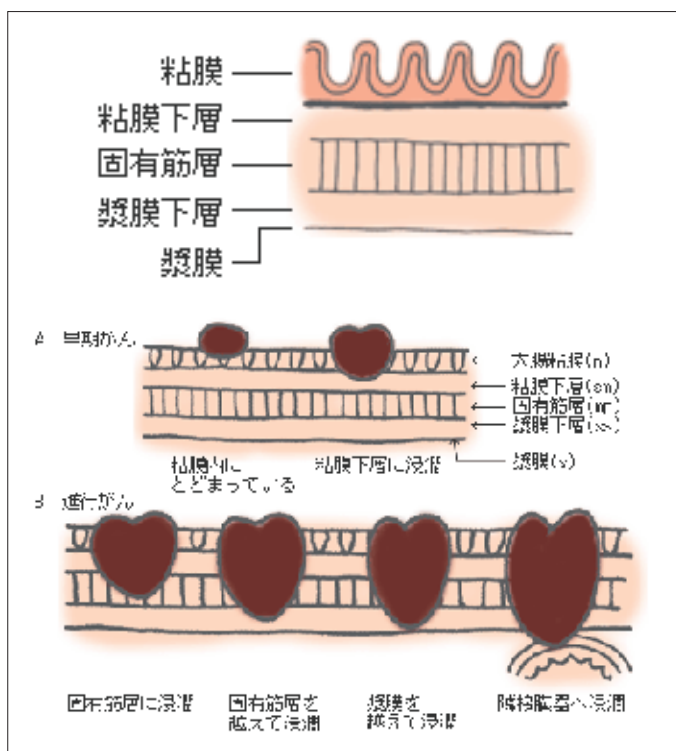


図2：大腸粘膜と、癌の浸潤度

(オリンパス・おなかの健康ドットコムから)

大腸がんは増えている

日本で新たに大腸がんと診断される患者さんの数(罹患数)は約12万人で、高齢化と食生活の欧米化などにより年々増えています。大腸がんにかかる割合(罹患率)は、40歳代から増加し始め高齢になるほど高くなります。

大腸がんは、がんの罹患数の中では男性では4位、女性では2位(いずれも2011年の全国推計値)で、日本人にとって最も身近ながんの1つといえます。

大腸がんの症状

大腸がんは早期の段階では多くの場合自覚症状がありません。ある程度大きくなると、血便(便に血がつく)、下血、下痢や便秘などの便通異常などが現れます。また便が残る感じや、お腹が張る感じがしたり、腹痛や体重減少などの症状が出ることもあります。

痔の出血でも同じように便に血がつくため、痔を持っている人は痔からの出血だと勘違いしてしまい大腸がんの発見が遅れてしまうことがあります。こういった症状がある人はまずは受診し、必要な検査を受けることをお

すすめします。

時にはがんによる腸閉塞症状で発見され緊急治療が必要になる場合や、肺や肝臓の転移が先に発見されることもあります。

今回は、大腸がん検診についてと、大腸の内視鏡検査(大腸カメラ)、そして大腸がんの前段階である大腸ポリープについて説明していきます。

大腸がん検診

大腸がん検診は、市区町村や職場が実施する集団の検診に参加するか、病院や人間ドックに個人で申し込むことで受けられます。いずれの場合にも大腸がん検診では主に便潜血(べんせんけつ)検査を行います。便潜血検査とは、便に血液が混じっているかどうかを調べる検査で、大腸がんの死亡を減少させる十分な証拠がある検査として認められています。

がんの組織はもろいため、がんがある部分を便が通過する時の刺激によってがんから出血することがしばしばあります。この便に混じったわずかな血液を検査する方法が便潜血検査です。がんはいつも出血するとは限らないので、出血が止まっている時に検査をしたり、平たい形で出血しにくいタイプのがんもあるので、がんがあるにもかかわらず「陰性」と判断されてしまう場合もあります(=偽陰性)。逆に、痔や腸の炎症でも出血していれば便に血液が混じり、がんがなくても「陽性」と判断されてしまう場合もあります(=偽陽性)。

大腸がん検診は毎年受けることが勧められていますが、それは新たに発生するがんだけでなく、前年に便検査で陽性にならなかったがんにも対処できるようにするためです。

大腸内視鏡検査(大腸カメラ)について

検診などで大腸がんが疑われると大腸の検査を行い、がんやポリープがないかどうかの診断を行います。大腸の検査には、注腸造影検査(肛門からバリウムを入れて検査をする)やCT検査もありますが、便潜血陽性であった場合、次の検査としては大腸内視鏡検査を行うのが現在の主な流れです。

大腸内視鏡検査では、大腸を観察するために肛門から内視鏡を挿入し、大腸全体の内部を直接観察します。病変があれば、組織の一部を小さく取って調べたり(生検)、ポリープがある場合は、検査を行うときに同時に切除することもあります。

大腸の中が空っぽできれいでないと十分な観察ができません。そのため大腸の内視鏡検査を行う前には前処置が必要です。検査前日の食事を変えたり、検査当日に腸管洗浄液を飲んで、大腸内をきれいにしてから検査を行います。

大腸ポリープについて

大腸ポリープとは、「大腸内腔に向かって限局性に隆起する病変」と定義されています。(図3)が大腸内視鏡

検査で観察した大腸ポリープの写真です。小さな隆起のもの、キノコのように茎があるもの、平べったい形のもの、大きなものなどいろいろな形があります。



図3：いろいろな形の大腸ポリープ

大腸ポリープにはいろいろな組織・種類がありますが、最も多いものは、腺腫(せんしゅ)と呼ばれるポリープです。腺腫自体は良性のポリープですが、腺腫が大きくなるとがんになってゆくことがわかっています。そのため大腸内視鏡検査でポリープを見つけたら切除することが勧められています。

内視鏡治療の適応となるものは良性のポリープと、早期癌の中でも粘膜内だけにとどまっているものか、粘膜下層へごくわずかにしか入っていないものです。内視鏡治療としては、内視鏡的粘膜切除術(EMR)や、内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)などが行われます。

内視鏡的粘膜切除術(EMR)では、①病変の下粘膜下層へ生理的食塩水などを注入し病変を浮き上がらせ、②浮き上がった部分の根もとにスネアと呼ばれる輪状のワイヤーを引っ掛け、③ワイヤーを締め、高周波電流で切り取ります(図4)。

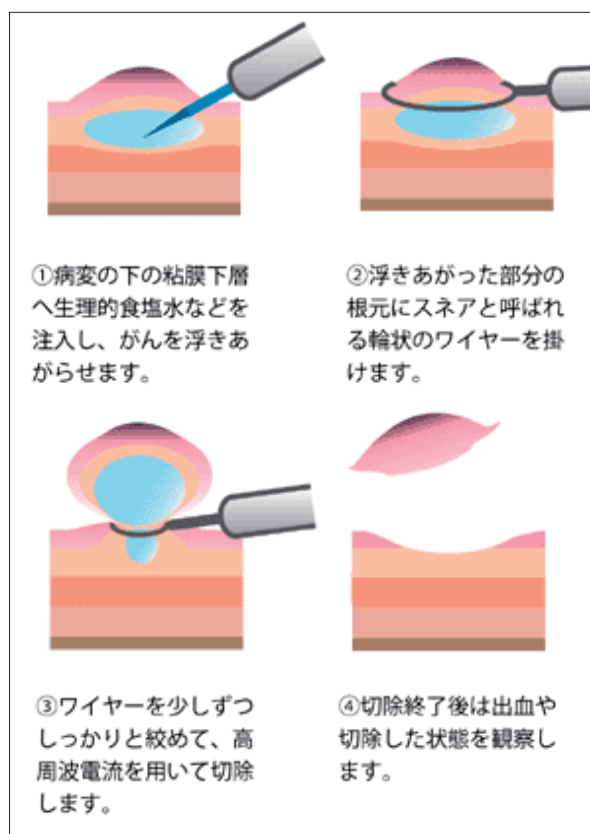


図4：内視鏡的粘膜切除術(EMR) (国立がん研究センターがん情報サービスから)

内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)は、病変の下粘膜下層に生理的食塩水やヒアルロン酸ナトリウムなどの薬剤を注入して、病変とその周りを電気メスで徐々に切開し病変をはぎ取る方法です。主に内視鏡的粘膜切除術(EMR)で切除できない、大きな病変に対しての治療方法になります(図5)。

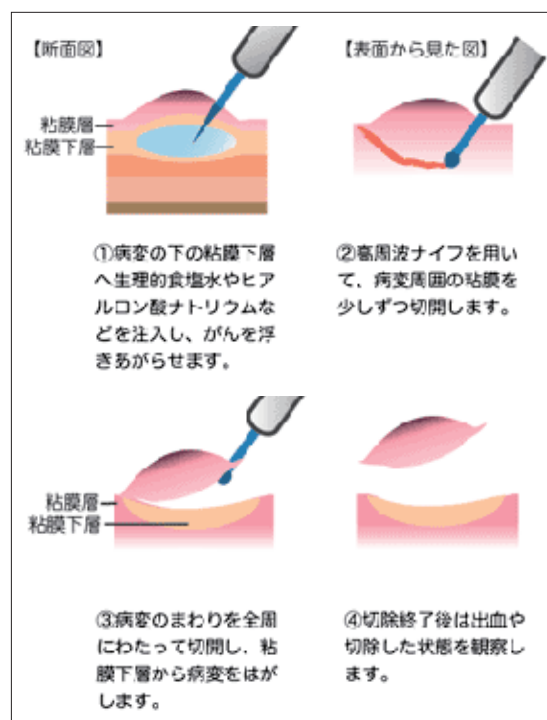


図5：内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD) (国立がん研究センターがん情報サービスから)

ESDの手技が開発されたことにより、従来のEMRでは治療できなかった大きな病変も切除できるようになり内視鏡治療できる病変の幅が広がりました。しかし高度な技術が必要であり、穿孔(手技の際に大腸に穴があいてしまうこと)などの危険もあることから施行できる施設は限られており、治療の適応や治療方法の選択については担当の医師とよく相談していただく必要があります。

EMRやESDで切除された病変は、病理検査(取った組織を顕微鏡で見る)を行い、切り口にがんが残っていないかどうかや、がんがリンパ管や血管に広がっていないかどうかを確認します。病理結果の結果から、治療の適応を超えており病変が残っていたり転移している危険が高いと判明した場合には、後日追加の外科手術を行う必要があります。

おわりに

大腸がんは、早期の段階で発見できれば高い確率で治療ができる病気です。

しかし早期の段階では症状を自覚することがほとんどないため、発見が遅れることがあります。

「なんの症状もないから大丈夫」と考えるのではなく、「どこも悪くないし、元気だけれど、がんが隠れているかもしれないから検診をうけよう」という意識をもって、大腸がん検診を受けることが大切です。

ぜひ、大腸がん検診を受けてください。

4月14日(木)に発生した熊本地震の支援のため、DMAT部隊を当院から派遣しました。

まず、一次隊が16日(土)午前中に熊本に向けて出発し、熊本市内の熊本赤十字病院を拠点に県内各病院にて避難支援・搬送支援活動を行いました。二次隊への引き継ぎを行った後、19日(火)夕方に戻ってきました。

続いて、二次隊が18日(月)の正午に熊本に向けて出発し、阿蘇医療センターにて主に診療支援活動を行い、21日(木)に戻ってきました。怪我等することなく、無事に終えました。

この他にも、4月18日(月)に当院ヘリポート下の災害備蓄庫から飲料水や食料等の物資も熊本に向けて送りました。

国立病院機構全体としては災害医療専門のDMAT・DPATが67チーム、避難所において医療支援を行う医療班が125チーム、被災地にて活動を行いました。現

在も支援活動は継続しております。

被災地の1日でも早い復興をお祈りしています。

また、DMATが活動を行った熊本市の東病院から感謝状を頂きました。

■地震の概要

4月14日21時26分以降に発生した震度6弱以上を観測した地震

発生時刻	震央地名	マグニチュード	最大震度
4月14日 21時26分	熊本県熊本地方	6.5	7
4月14日 22時07分	熊本県熊本地方	5.8	6弱
4月15日 00時03分	熊本県熊本地方	6.4	6強
4月16日 01時25分	熊本県熊本地方	7.3	6強
4月16日 01時46分	熊本県熊本地方	6.0	6弱
4月16日 03時55分	熊本県熊本地方	5.8	6強
4月16日 09時48分	熊本県熊本地方	5.4	6弱



一次隊



搬送支援



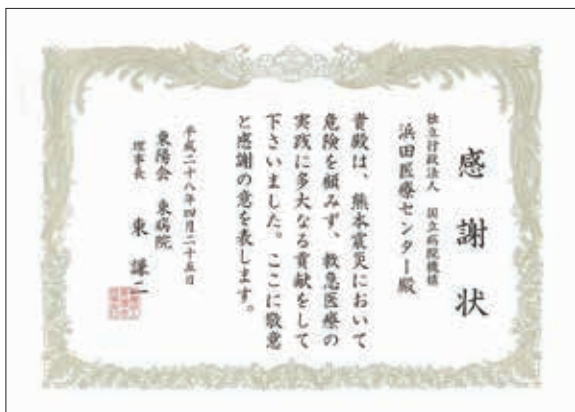
二次隊



DMAT本部



阿蘇医療センター本部



感謝状



熊本市内



SYS (親切で優しく誠実) な医者になりたい

今回ご紹介する先生は、浜田市熱田町のすみれ小児科・瀧川 弘敏先生です。

いまはむかし…私は広島県福山市で生まれ、広島大学を卒業の後、岡山大学小児科に入局しました。家内は浜田市蛭子町で生まれ、浜田高校を経て岡山大学を卒業。私たちは医局の同門会を通じて知り合いました。勤務医時代は山陽新幹線に沿ってほぼ3年毎に転勤があり、諸先生方の指導や貴重な臨床経験を得る良い機会となりました。この間3人の子どもの生まれ、家内にとっては子育てと仕事の両立という大変な時期でもありました。「子どもが好き」ということと、浜っ子らしい「楽天的気質」が支えになったように思えます。岡山市と尾道市での生活が一番長く、子ども達は学齢期を終えて、上の二人が大学生、下の子が浜田高校に入学した時点で浜田市熱田町に「すみれ小児科」を開業しました。

医院経営はゼロからのスタートでしたので、医療センターや医師会の先生方には多方面にわたり助けて頂き、またスタッフにも恵まれたおかげで今日までやってこれました。厚く御礼申し上げます。

「お二人とも小児科なんですね、…」とよく言われます。これは二人が同じ科を標榜するのは良い点もそうでない点もあるだろうということだと思えます。私たちにとっては互いに補い合って、二人合わせて100点を目指しているのととても助かります。いつでも、話し合いは良い知恵をもたらしてくれます。

少子化と言われて久しいですが、「子どものいない社会に未来は無い」ので、小児科医としては「住みやすく、子育てしやすい町」になるよう貢献できたらと思っています。子ども達は、経験値も言葉も経済力も腕力も無く、にもかかわらず私達大人と同じように喜び悲しみながら生きています。一方、母親も父親も初めて子どもの親になるわけで、何もかも教わった後で親になった訳ではありません。初めて車を運転して路上に出たようなものなので不安だらけです。私は子ども達に対して、小児科医として僅かながらでも手助けできれば、今まで私が医師になる過程でお世話になった方々へのせめてもの恩返しだと思っています。

私も少し前に還暦を迎えました。若かったころに先輩の先生に教わった事はたくさんあります。今ふと思い出すのは、「検査の前に深く考えよ」と言われたことです(問診と診察、そして洞察)。それにText Book(NelsonやRudolphなど)をよく読むようにと言われました。過日、海外の学会に出かけてきました。ホテルから会場まで電車を利用し、会場までの道のりをトボトボと歩いていると、初老の



gentlemanから声をかけられました。

“Are you pediatrician?” (あなたは小児科医ですか?) 思わず、私は“Ye,,Yes”と返答しましたが、後が続きません(涙)。この場合“And you?”とか“You too?”とか言うんでしょうか。もっと英語の勉強をしておけば良かった。

趣味はガーデニング、温泉、クラシック音楽・・・家内は草取りや花の植え替えに追われています。おかげで健康になれそうです。私は自作直熱3極管アンプでイタリアオペラを聴くのが至福の時です。

今後の目標?…そうですね、「親切(S)で優しく(Y)そして誠実(S)」な医者になりたい。それと「一杯の酒」でしょうか。

インタビューを終えて.....

「診療所を建てる際に、随所木を使用することで病院では無いような雰囲気を作って、子どもが怖がらずに落ち着いて来れるような雰囲気作りをしています。夕方になると子どもが集まって保育園のような状態になります。」と語られた先生は、ほのぼのとした雰囲気ですごく親しみやすい方でした。



すみれ小児科

院長 瀧川 弘敏

〒697-0062
島根県浜田市熱田町541-1
TEL/FAX 0855-26-1006

診療科目/小児科、アレルギー科
診療時間/毎週月～火、木～金・・・9:00～12:00、15:00～18:00
水・土・・・9:00～12:00
休 診 日/水・土曜日午後、日曜日、祝祭日

感覚器科としてQuality Of Life (QOL) の向上を

続いてご紹介する先生は、浜田市黒川町のごうばら耳鼻咽喉科・郷原 良治先生です。

私は高校まで浜田で過ごしました。浜田高校卒業後、広島大学に進学しました。大学卒業後すぐに広島大学医学部耳鼻咽喉科学教室に入局しました。その後は主として広島県内の病院に勤務しました。浜田に戻って現在の医院を開業したのは平成12年のことです。昭和39年2月生まれで現在52歳ですが浜田医師会の中ではまだまだ若輩者です。若手のホープ(自称)として地域医療に貢献すべく日々努力していく所存です。

動物や人が外界を感知するための多種類の感覚機能のうち、古来からの分類で五感といわれるものがあります。視覚、聴覚、嗅覚、味覚、触覚の五つの感覚のことです。耳鼻咽喉科はこのうち聴覚、嗅覚、味覚の3つを担当するだいたいの役目を担っていると思っています。感覚器科と標榜してもよいかもしれません。

聴覚障害、嗅覚障害、味覚障害の的確な診断、・治療が重要ですが、治らなかった場合もそれで終わりではありません。聴覚障害の場合であれば補聴器装用をすすめたり、それに伴う身体障害者診断書や補聴器意見書の作成など、その人の生活の質(QOL)を高めるためのフォローが必要です。ある人がどれだけ人間らしい生活や自分らしい生活を送り、人生に幸福を見出していけるか。特に高齢化が進む中でその人のQOLを向上するのに耳鼻咽喉科が果たす役割はますます大きいと感じています。

また耳鼻咽喉科は乳幼児を多く診察する科でもあります。風邪が流行る時期には急性中耳炎などを罹患する子供が増えます。安全に診察・処置を行うためにはしっかりと患児を固定することが大切で、嫌がって暴れる子供を抑えつけるには保護者の協力も必要ですが何といても大変なのは看護師です。私は固定された子どもを診るだけで力はいりませんが看護師は子供の診察が終わった時にはぐったりということも珍しくありません。そんなわけで当院の看護師はみんな私より腕力が強いです。

趣味はスポーツ観戦です。この時期は診療が終わるとビール片手にスカパーで広島カープを応援しています。当時の島根では巨人戦しかテレビ中継しなかったためかもしれませんが子供のころから巨人ファンで、高校の時は月刊ジャイアンツを愛読していました。大学時代は医学部のバレーボール部に所属していました。練習の合間にカープファンの先輩に巨人ファンの後輩はしごかれるという理不尽な迫害にも耐えました。広島市民球場では3塁側かレフトスタンド片隅のアウェイ側で観戦していました。しかし時が流れて広島での生活が長くなってく



ると不思議なもので、いつからか定かではありませんが気がつくと完全なカープファンに生まれ変わっていました。ライトスタンドに陣取り、立ったり座ったりの応援をしていたのです。

最後に、この地域の医療を微力ではありますが支えていこうと思っております。至らない点もあるかと思いますがよろしくお願いいたします。

インタビューを終えて.....

「2年ほど前から子どもがピアノを習い始めたので、私も少しやるようになりました。今までピアノとは縁が無かったので苦労もありますが、ピアノ教室で子どもと切磋琢磨しています。」と語られた先生は、強さと繊細さを兼ね備えた方でした。



ごうばら耳鼻咽喉科

院長 郷原 良治

〒697-0024
島根県浜田市黒川町213-1
☎0855-24-3211 FAX0855-24-3212

診療科目／毎週月～火、木～金…9:00～13:00、15:00～18:00
診療時間／水・土…9:00～13:00
休 診 日／水・土曜日午後、日曜日、祝祭日

術後回復促進 ERASによる

（イーラス）



外科部長
高橋 節
【たかはし・さだむ】

鳥取大学医学部卒業：平成3年
・日本外科学会指導医
・日本消化器外科学会指導医
・日本臨床腫瘍学会暫定指導医
・日本消化器外科学会消化器がん外科治療認定医
・マンモグラフィ読影認定医
・麻酔科標榜医

副看護師長
河野 美穂子
【こうの・みほこ】

おなかの手術をするにあたって

浜田医療センターの外科では、年間約600件の手術がおこなわれています。その中でも“5大がん”といわれているなかの「胃」「大腸」「おっぱい」の手術や、「ヘルニア」（昔よくいわれていた「ダッチョウ」）や「ぢ」の手術などが行われています。それらの中でも、おなかの手術がもっとも多く行われています。

おなかの手術を迎えるに当たり、

- ①手術前日から下剤を飲んでもらう
- ②手術当日0時から食事は禁止
- ③手術当日、早朝から浣腸

以上の3つを行います。

どれだけおなかの中を空っぽにするのかと思われるかもしれませんが、食物の残がい体内からできるだけなくしてしまいます。しかしそうすることによって、水分も体内から多量に失われてしまうことになります。水分を失うことで脱水やそのほかの病気を招いてしまう危険があります。また、手術後すぐには食事が食べられないことからおなかの働きを長時間休めてしまうこととなり、腸の動きが鈍くなるなどといった手術後の合併症を招く危険が高まります。そのことから近年の周術期管理ではenhanced recovery after surgery（以下「ERAS」イーラス）の概念が導入され、食事や水分がとれない期間を短縮する傾向にあります。

ERASとは

いわゆる術後回復能力強化プログラムの一種です。欧州静脈経腸栄養学会のなかで組織された、結腸手術の周術期管理を検討するグループが提唱した方法です。それについて医療の学会でも多く研究され、発表されています。術前、術中、術後（図1）に分かれ、それぞれ対策項目があります。現在では結腸手術のみでなく、胃などの上部消化管手術にも拡大されています。



図1

ERASの目的

患者さん個人に対しての安全性の向上、そして術後の回復促進が挙げられます。その結果として入院期間の短縮と医療費削減が注目され評価されています。

手術前から低栄養であることで術後の合併症、入院日数長期化につながると言われています。近年、周手術期管理では、栄養管理方法の一つとしてERASの概念が導入され、食事や水分がとれない期間を短縮する傾向にあります。

いつから始めているのか

平成26年1月から当院の外科病棟で特別に食べることができない場合を除き、予定手術の患者についてはERASを取り入れ、麻酔導入3時間前までは飲水可としていました。しかし手術当日朝まで水分をとる患者さんはほとんどみられませんでした。そこで翌平成27年1月から手術当日の朝、アルジネードウォーターを消化管術前食として提供を開始しました。

アルジネードウォーターって？

体内から不足しやすいアルギニン・亜鉛・銅を手軽に摂取できる滋養飲料です。1本あたり125ml100Kcal、計3本を目標に飲んでいただきます。味は乳酸飲料のようであり清涼飲料水のようでもあります。実際に飲んでみた方からは「市販の飲料水に似ていて飲みやすい。少し酸味があってすっぱい感じはあるが飲みやすい」という声が聞かれています。



体水分量の違い

手術前に下剤を飲んでいただくとお伝えしましたが、下剤を飲む・飲まないでは手術前後の体水分量に差がみられています(図2)。下剤服用なしでは水分量変化が見られないのに対し、下剤服用ありでは水分量減少が見られました。通常、高齢者の必要水分摂取量は1日1000

～1500mlとされています。

体内水分量は若年男性35リットル、女性31リットルに対し、高齢者は男性27リットル、女性22リットル程度です。加齢に比例し3～4割減少すると報告されています。手術前に下剤を飲みそのうえで水分を飲まなかった場合、体水分量が10～20%減少するとされています。

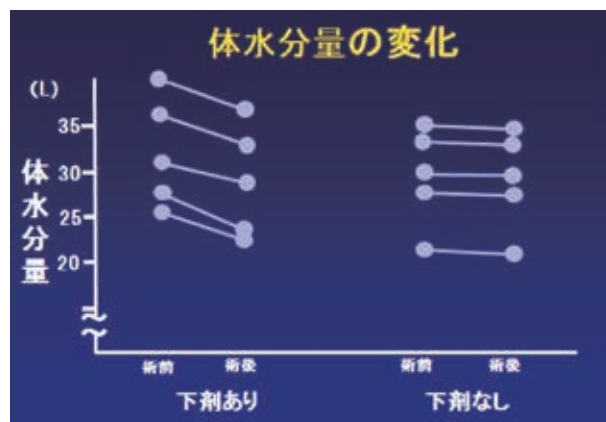


図2

消化管術前食を提供して

体内の水分量減少を防ぐために消化管術前食の提供を開始したことで、体水分量減少は数%にとどまっています。そして手術後の食事再開後も、合併症なく退院される方がほとんどで入院期間も短縮されています。

医学的には

論文でも「術前の経口補水や術後早期からの経口摂取が、腸蠕動運動を促進させるためには最も効果的である」と述べられており、安全性の向上と術後回復の促進につながっていると考えられます。

最後に

手術後は、多くの方が翌日ベッドからの寝起きはもちろん、トイレまでを歩行され、手術内容にもよりますが水分摂取や食事が早くから始まっています。これからもスタッフ一丸となって、患者さんが不安少なく安心して手術を迎えられ、早期退院が迎えられるよう取り組んでいきたいと思っています。



命を守り育む医師を目指して



研修医だより

初期研修医2年目 角 尚紀
(H27鳥取大学医学部卒)



当然悩んだりすることも多くあったり、妥協しそうになったりすることもあります。そういう時にはある先輩医師に言われた言葉を思い出します。「実際に働き始めてからの1、2年間の働く姿勢で、今後の君の働き方が決まってくるという気持ちで研修をして下さい」という言葉です。その先生からしてみれば何て事のない話だったと思うのですが、もともと後でやればいいやという性格の人間である私にとっては印象に残り常に心に留めるようにしています。忙しい日々の中ではその時その時での学べる機会を逃すと「後で」はやってこないことが多いため「後で」というのはなるべく考えないように心掛けています。加えて、常に何かを学ぼうとし続ける姿勢というのも医師としての仕事を続けていく上でも生涯必要なことであり、今後も大事にしていきたいと思っています。日常診療でも、経験や知識の豊富な上級医の先生方が他に何かできることはないか、もっと良い方法はないかと、さらに高みを目指しているような姿を拝見する度に向上心の大切さを実感しています。慌ただしく過ぎていく研修生活ではありますが、この期間には自分の中で医師としての軸というものを定めていく期間にもしたいと思いながら研修をしています。

私の浜田での研修は残すところ数か月となってしまいましたが、最後まで貪欲に学んでなるべく多くの事を吸収していこうと思っています。今後も微力ではありますが浜田での医療に貢献できるよう精一杯努力して参りますのでどうぞよろしくお願い致します。

最後になりますが拙い文章にお付き合い頂きありがとうございました。これから次第に暑い時期となりますが体調を崩されませぬよう、皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。

青葉若葉のさわやかな風の吹く季節になりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。この度、研修医だよりを担当させていただきます研修医2年目の角尚紀と申します。どうぞよろしくお願い致します。

さて、私は鳥取大学医学部附属病院の研修医なのですが、昨年の10月より浜田医療センターで研修をさせて頂いております。赴任当初より、慣れない土地でかつ知識も経験も浅い私はご迷惑をおかけすることも多かったのですが、上級医の先生方をはじめとして、多くの病院スタッフの方々に温かくご指導頂き、様々な面で支えて頂きながら毎日充実した研修をすることができています。また浜田という土地での生活も楽しむことができます。

去年の4月に鳥取大学附属病院で私の医師1年目がスタートしましたが、気付けば2年目を迎え、本当にあっという間に過ぎた1年間でした。4月からは後輩研修医も入ってきました。今の自分は以前私が思い描いていたような2年目とは程遠く、正直不安や焦りを感じることも多いのですが、日々の診療に対して十分な準備と反省を繰り返しながら真摯に向き合っていくことがそういった不安を少しずつ解消してくれると信じ日々奮闘しています。今は研修医としてこれから多くの事を学んでいく立場であると同時に、一人の医師として責任感のある仕事をさせて頂いていることに非常にやりがいを感じています。

認定看護師の
活動について

慢性呼吸器疾患 看護認定看護師

3階南病棟 大峠 仁美

COPD(慢性閉塞性肺疾患)、喘息、肺線維症などの慢性呼吸器疾患患者さんは、日常生活動作に「息切れ」を感じることで活動の幅が狭くなり、心身ともに苦痛を感じている人もいます。そのような病気を抱えながら生涯共存していかなければならないのが慢性呼吸器疾患であり、日常生活に様々な問題が発生することも予期しなければなりません。

慢性呼吸器疾患認定看護師の専門性は呼吸ケアであり、患者さんの呼吸困難を少しでも軽減させ、患者さんと家族の不安や悩みなどの気持ちに寄り添いながら、その人らしい生活が送れるよう支援していくことが私の役割であると考えています。

私が慢性呼吸器疾患看護認定看護師の資格を取得して約10ヵ月が経ちました。まず取り組んだのは誤嚥性肺炎クリニカルパスの作成です。

高齢者の主な肺炎に飲み込む力が低下することによって起こる誤嚥性肺炎があります。高齢者の多い浜田圏域では、誤嚥性肺炎で入院する患者さんが今後増えていくことが予測されます。そこで、誤嚥性肺炎クリニカルパスを作成し、誤嚥性肺炎の治療に加え、さまざまな専門職種が協働し、患者さんの回復能力を引き出し、誤嚥性肺炎の早期改善、早期退院を目指した取り組みを行いました。看護実践では、痰を出す援助や呼吸が楽になる援助を行い、それらが継続して行えるようスタッフへの指導を行いました。



この10ヵ月間は病棟内での活動を中心にしましたが、今後は、病院全体の患者さんや、外来通院中の患者さんに対する呼吸ケアの実践を開始します。特に、通院治療中の患者さんへ呼吸ケアを実践したいと考えています。

慢性呼吸器疾患は状態が悪くなったり良くなったりを繰り返しながら、全体的な機能が次第に悪化していく病気です。症状が改善し、また楽になったと思っても、健康レベルの状態に戻ることはありません。慢性的な病気を抱えながら悪化させないように生活するためには患者さん自身の管理が必要です。自宅での生活状況を考えながら、できるだけ息切れを感じることなく生活できるような方法を考えていきたいと思います。



Hospitality

地域のホスピタリティを訪ねて

ふるさとの魅力を再発見！

イワミノチカラ 代表 伊藤 康文
(いとう やすたけ)



ふるさとへUターン

僕は江津の高校を卒業後、都会にあこがれて大学に進学、大手ゲーム企業に就職しました。キラキラした世界のなかで、大きなビジネスを経験するなど、刺激的な都会の生活を楽しんでいたと思います。しかし、転機が訪れました。15年勤めた会社を辞めたことが大きなきっかけでしたが、東日本大震災が気付かせてくれた人々の絆の重要性、そして自身のキャリアを生かしてふるさとを元気にできる事業との出会い、それらがタイミングよく重なったおかげで、22年ぶりに故郷江津へUターンすることになりました。

地域をもっと楽しく

Uターンして取り組みたかった事、それは人口減少の抑制です。若い人たちが、働きたいのに働く選択肢が少ないという現実を、何とか改善したいと思いました。人口が増えたらそれだけ仕事の数も増えるはずですが、雇用を生む力は僕にはありませんが、地域の魅力を感じ、そこで暮らし続けたいと思える環境づくりであれば、僕のキャリアを活かせるのではないかと考えたのです。実際にかえてみて、地域に入ってみると、なかなか面白い事、魅力的な人が活躍されていました。都会で暮らしていた僕にとっては、それらがすべて新鮮で楽しく、魅力的でした。そこではじめてのが、期間限定で地域体験交流イベントを開催する事業「いわみん～いわみの国をみんなで遊ぶ～」でした。

いわみん～いわみの国をみんなで遊ぶ～

2013年5月に第1回目がスタートしました。浜田市、江津市、川本町で約3週間の間に29の体験プログラムを開催しましたが、地元の人たちを中心とした、400名以上の方が参加し楽しんでくれました。広島や東京に行かなくても、地元には楽しいことがある、面白い人たちが暮らしている、お客様の反応やプログラム提供者さんの声からも、足元に魅力がたくさんあることを実感させてくれました。お陰様で4年目、6回目の「いわみん」を

今年5月20日～6月19日の1か月間、エリアもプログラムも拡大し、開催することができました。

さらなる地域の魅力アップをめざして

「いわみん」という取り組みを通じて、少しでも社会問題の解決に役に立ちたいと活動を続けていますが、現在J R三江線とその沿線の魅力化を実現しようという取り組みにも関わっています。

有志と「三江線沿線魅力化プロジェクト」を立ち上げ、廃線の危機を迎えているJ R三江線を盛り上げようと活動を始めました。車社会がゆえに縁遠くなりがちですが、鉄道の存在は、生活にも、観光にも、そして地域の文化にも貢献してくる重要な地域資源です。

「いわみん」や「三江線沿線魅力化プロジェクト」等の地域活動を通じて、そこに住んでいる人たちに取り組みが伝わり、そしてその良さを身近に実感できる機会をたくさん作っていきたいと思います。



いわみん <http://iwamin.onpaku.com/>



浜田を楽しく 歩こう

健康なカラダを維持するために必要な、適度な運動を、より楽しくより長く継続していただけるように、浜田市内のオススメのウォーキングコースをご紹介します。

●問い合わせ先
浜田市産業経済部 観光交流課 石見神楽係
☎0855-25-9531

walk
No.02

郷土の文化にふれる ウォーキングコース

距離 2.0km

所要時間 約60～90分

第2回目となる今回は、浜田市の郷土の文化を語る上で欠かせない石見神楽と歴史的資料が多数保管してある郷土資料館を巡るウォーキングコースを紹介します。

JR浜田駅を発着地とした銀天街アーケードや浜田市郷土資料館を巡るウォーキングコースです。

出発地点のJR浜田駅前には「どんちっち神楽時計」があり、午前8時～午後9時の毎正時になると囃子が鳴り始め、石見神楽の代表演目である「大蛇」の中の大蛇退治がご覧いただけます。

銀天街アーケードでは石見神楽の代表的な8演目のパ

ネルや神楽に登場する神や鬼の石像が設置されており、目で見て楽しむことができます。

また、浜田市郷土資料館では、古くから島根県石見地方の政治・文化の中心的役割を担ってきた浜田市の考古・歴史・民族資料が多数展示されており、浜田の郷土に触れることができます。

JR浜田駅に戻られた後は、駅1Fの市民サロンで特産品をご購入いただけます。なお、市民サロン横にはイスも設置されておりますので、ウォーキングで疲れた体を休めることもできます。



どんちっち神楽時計



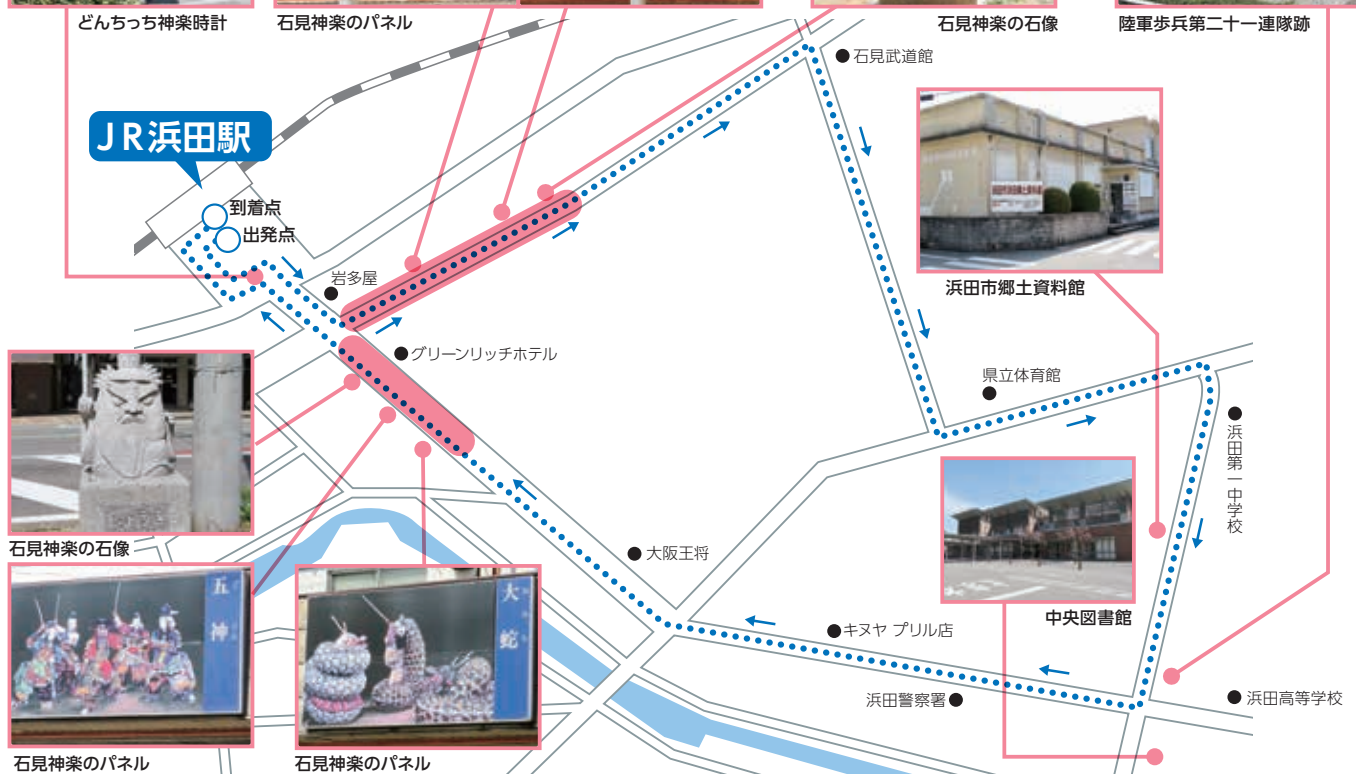
石見神楽のパネル



石見神楽の石像



陸軍歩兵第二十一連隊跡





平成28年度 辞令交付式

浜田医療センター院長 石黒 眞吾

平成28年4月1日、新採用者・転勤者を含め70名(内訳は、医師10名、看護師・助産師36名、その他24名)の方が当院に新たに入職しました。

島根県西部地区の高度急性期病院として、病院理念でもある「心のこもった、情のある医療」を提供できるよう新しい力を発揮してくれることを期待しています。

常勤医師としては、しばらく腎臓内科の常勤医が不在となっておりましたが、今春より花田昌也医師が島根大学より赴任してくれました。より専門的な腎疾患の診断治療が可能となり、高齢者の透析患者の増加に対応してくれるものと期待しております。また、呼吸器内科の常勤医は柳川医師の1名のみとなり、この分野では医師会の先生方にご迷惑をおかけしております。ただ、大学からの外来支援を週1回増やしていただいております。また、耳鼻咽喉科、神経内科、血液内科、精神科、形成外科も昨年同様に外来診療のみです。

その他の診療科につきましては昨年とほぼ同じ医師数での診療体制であります。研修医は基幹型で3名マッチングしてくれ、2年目の研修医と合わせて基幹型研修医は7名となりました。大学からのたすき掛け研修医を含めると常時10名程度の研修医が救急外来でも活躍してくれています。

今後も、地域の皆さんから信頼され、職員が誇りの持てる、魅力ある病院を目指していきます。



●新任医師 ①出身大学 ②出身地 ③趣味 ④浜田医療センターについて(または一言)



腎臓内科医師
花田 昌也
(はなだ まさや)

- ① 愛知医科大学 (平成21年卒業)
- ② 江津市
- ③ 野球観戦
- ④ 浜田医療センターで腎臓病の診断から治療まで完結できるように頑張ります。



小児科医師
高橋 知男
(たかはし ともお)

- ① 島根大学 (平成17年卒業)
- ② 福岡県
- ③ ゲーム、料理、食べ歩き
- ④ 浜田の子供たちとその御家族に安心して医療を受けて頂ける様診察いたします。



外科医師

内仲 英

(うちなか えい)

- ① 鳥取大学(平成25年卒)
- ② 米子市
- ③ 麻雀、旅行
- ④ よろしくお願ひします。



脳神経外科医師

江田 大武

(えだ ひろたけ)

- ① 島根大学(平成23年卒業)
- ② 江津市
- ③ 水泳
- ④ スタッフの皆さんが使命感を持って仕事をされていると感じました。島根県西部出身ですので、浜田で働けることを楽しみにしていました。よろしくお願ひします。



整形外科医師

重高 智弘

(しげたか ともひろ)

- ① 島根大学(平成26年卒業)
- ② 広島県
- ③ サッカー、フットサル
- ④ 研修医期間は大変お世話になりました。引続きよろしくお願ひします。



麻酔科医師

上田 陽子

(うえだ ようこ)

- ① 金沢医科大学(平成24年卒業)
- ② 島根県
- ③ スキー
- ④ 安全な麻酔を提供できるよう努力いたします。



歯科口腔外科医師

小池 尚史

(こいけ たかし)

- ① 福岡歯科大学(平成22年卒業)
- ② 山口県
- ③ 格闘技
- ④ 島根県西部の歯科口腔外科治療に、微力ながら貢献したく存じます。一生懸命頑張りますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

● 新任研修医 ①出身大学 ②出身地 ③趣味 ④浜田医療センターについて(または一言)



研修医(総合診療内科)

砂口 天兵

(すなぐち てっぺい)

- ① 鳥取大学(平成28年卒)
- ② 鳥取県
- ③ 筋肉トレーニング
- ④ 大学病院とは異なり各々の科との垣根が低くて、職員の方が明るい病院という印象で働き易そうな病院と感じました。精一杯頑張りますので、よろしくお願ひします。



研修医(総合診療内科)

安田 慎一

(やすだ しんいち)

- ① 島根大学(平成28年卒)
- ② 川本町出身 浜田高校卒
- ③ マラソン
- ④ 懐かしい土地、浜田で2年間精一杯、研修医として働きたいと思います。よろしくお願ひします。



研修医(総合診療内科)

猪木迫 彩香

(いのきざこ あやか)

- ① 島根大学(平成28年卒)
- ② 浜田市
- ③ 身体を動かすこと
- ④ 当院は明るく活気がある印象です。2年間の研修を地元で、できることが嬉しいです。多くのことを吸収できるように頑張ります。よろしくお願ひします。



研修医(総合診療内科)

吉村 由紀

(よしむら ゆき)

- ① 島根大学(平成28年卒)
- ② 埼玉県
- ③ 出かけること
- ④ 優しい方々ばかりなので、しっかり学んで頑張りたいと思います。

看護学校だより

浜田医療センター附属看護学校 <http://www.hamakan-nh.jp/>

第64期生 入学式 〈開催場所：看護学校5階講堂〉

平成28年4月6日（水）に入学式を挙行之、37名の新入生を迎えました。

新入生代表誓いの言葉

本日、浜田医療センター附属看護学校への入学が許可されたことを大変嬉しく思います。

これから看護について学んでいく上で、患者さんの命を守るだけでなく、心のケアを行うことも大切だと思います。そのため、専門的な知識や技術を習得することはもちろん、日頃から相手の気持ちを考え、人とのコミュニケーションを大切に、

自分の人間性も高めていきたいと思います。また、この学校で共に三年間過ごす仲間との出会いを大切に、お互いが日々高め合えるような関係を築いていきたいと思います。その過程で険しい道もあると思いますが、仲間と共に支え合いながら歩んでいきたいと思います。

これからの在学中は病院職員の皆様、先生方、先輩方には温かいご指導とお導きを心よりお願い申し上げます。私達新入生一同はこの浜田医療センター附属看護学校で立派な看護師を目指して努力することをここに誓います。



新入生誓いの言葉：代表 佐々木 駿



在校生歓迎の言葉：代表 藤原 拓也



石黒学校長式辞

春のオープンスクール

4月1日(金)にオープンスクールを開催し、県内外の高校生28名が参加してくださいました。高校生からは「学生さんたちの話が面白く、どの体験も楽しかった」、「楽しく体験でき、看護師についてもっと知りたくなった」などの感想をいただきま

した。学生間で内容を検討し、毎回楽しい企画・運営に取り組んでいます。年2回開催していますので、まだ参加されたことのない方は、ぜひご参加ください。お待ちしております。



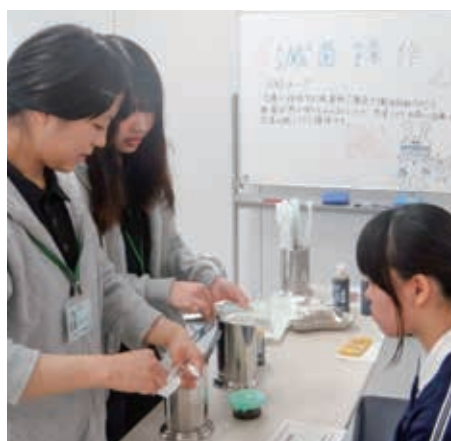
マッサージでリラックスしよう～ハンドマッサージ体験～



看護学生との交流会



お母さんの気持ちを体験しよう!～沐浴体験・妊婦体験～



日常で活用できる創傷処置～創傷処置体験～



知ろう!学ぼう!体験しよう!私たちのからだ!
～聴診体験～



知ろう、みんなの涙看
～学生による学校紹介・進路相談～

● 新任職員紹介



4月よりこちらに配属になりました。至らぬこともあると思いますが、どうぞよろしくお願いします。看護教員は3年ぶりで、新鮮な気持ちです。また山陰での生活ははじめてで、海風の強さに驚いています。なれない環境は私だけでなく、共に学校へ入学した1年生さんも同じだと思います。一人暮らしも初めての学生さんと共にサポートしあいながら過ごしていきたいと思います。

1年生担任 **崎本 美子**



神奈川県看護学校に入学してから35年ぶりにUターンで帰ってきました。歳はとっても看護教員は初めての私を温かく迎え入れて下さり、ありがとうございます。体力もろもろの衰えに負けず、これまでの人生経験?を生かして、なんとか早くお役に立てるように頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

2年生補佐 **山岡 富美香**

平成28年度地域医療従事者研修会のご案内

今年度も地域の皆様のご要望を伺いながら、下記の通り研修会を予定いたしました。

毎月1回木曜日で企画しております。開催予定日が近づ

きましたら改めてご案内をさせていただきますので、是非多数ご参加くださいますようお願いいたします。

	日 時	テーマ	講師(または担当)
第1回	4月21日(木) 18:00~19:00	PCAポンプを用いた在宅疼痛管理 (患者自己管理鎮痛法)	麻酔科: 土井克史 診療部長 ファーマシー緩和薬物療法認定薬剤師: 熊谷岳文 薬剤師
第2回	5月19日(木) 18:00~19:00	高齢者の症状観察について	西谷 有子 診療看護師
第3回	6月16日(木) 18:00~19:00	高齢者の薬の管理と副作用について	薬剤部
第4回	7月21日(木) 18:00~19:00	褥瘡予防 ～スキンケアとマットの選択について	皮膚・排泄ケア認定看護師: 今若 育穂 副看護師長
第5回	9月15日(木) 18:00~19:00	床上全介助を要するケースへの 節拘縮予防とポジショニング	リハビリテーション科
第6回	10月13日(木) 18:00~19:00	転倒予防とリハビリテーション	リハビリテーション科
第7回	11月17日(木) 18:00~19:00	感染予防対策 ～感染経路別予防策	感染管理認定看護師: 渡邊 正美 副看護師長
第8回	12月8日(木) 18:00~19:00	退院調整 事例検討会 ～地域との連携	病棟 地域連携 訪問看護 ケアマネ
第9回	1月19日(木) 18:00~19:00	脳卒中と再発予防について	脳卒中リハビリテーション看護: 認定看護師 折口 智美 看護師
第10回	2月16日(木) 18:00~19:00	食事療法と栄養指導について ～糖尿病・腎臓病を中心に	栄養管理室



健康レシピ

板わかめのかき揚げ

「板わかめ」は山陰地方で親しまれている食材の一つで、今から初夏にかけて旬をむかえます。天日干しした若布は、生の若布よりビタミン・ミネラルを豊富に含むと言われています。今日はそんな板わかめを使ったかき揚げの作り方を紹介します。



「板わかめのかき揚げ」の作り方

□材料(4人分)

食材A	★板わかめ……………12g	★小麦粉(打ち粉10g含む)…40g
	★イカそうめん…120g	★卵……………40g
	★玉ねぎ……………240g	★水……………10g
	★桜えび……………12g	★食塩……………0.5g
		★油……………適量

1人前

191 kcal

- ①玉ねぎを薄切りにする。板わかめは粗めにくだいておく。
- ②ボウルにAの食材を入れ、小麦粉で打ち粉をして塩を加える。
- ③残りの小麦粉と卵、水を混ぜ合わせ揚げ衣を作る。
- ④170℃に熱した油の中に平たく入れて揚げ衣をまとわせる。
かき揚げが表面に浮いてきたら裏返し、中に火が通るまで揚げ、ペーパーに取り上げ完成。



募集 看護師・助産師

■**応募資格** 看護師または助産師の資格を有する方、平成29年3月に看護師または助産師の資格取得見込みの方。

■**応募方法** 履歴書、取得している免許証の写し。詳しくは下記までご連絡ください。

人事担当/管理課 植尾 ☎0855・25・0505(代)

■**応募締切日・採用試験日**

▶**平成29年度採用試験**

応募締切 平成28年7月20日(水)

選考採用試験日 平成28年7月30日(土)

見学
OK

一度、病院見学にいらしゃいませんか。
いつでも見学ができます

連絡先/担当者 副看護部長 ☎0855・25・0505(代)

奨学金制度

当院は就学中の看護学生・助産師学生を対象とした奨学金制度があります。

連絡先/担当者 管理課長 ☎0855・25・0505(代)

業務技術員(看護助手)〈非常勤職員〉

■**内 容** 看護補助業務(若干名)

※1年契約の更新有り(最長3年)

■**勤務時間** 週32時間

①7:00~13:30

②7:00~15:00

③11:00~17:30

④11:00~19:00

⑤12:30~19:00

※週32時間となるようシフトを組みます。

■**休憩時間** 30~60分

■**給 与** 時間給/880円

諸手当/通勤手当、超過勤務手当

賞 与/年2回6万円程度(前年度実績)

社会保険等/健康保険、雇用保険

地域の命を守り・育む企業のご紹介

フジタビルメンテナンス株式会社

<http://www.fujitabm.com/>

本年4月1日より、浜田医療センター様にお世話になっております。病院内防災センターを拠点として、24時間体制にて、建物設備の維持管理をはじめ、清掃、警備をふくむ総合管理業務にあたっています。

弊社は、ビル・マンションの管理会社として設立されました。現在、東京都に本社を置き、北海道から九州まで全国6箇所に拠点を設け、建物設備の管理およびリニューアル工事にかかわる建物総合管理事業を展開しています。

また、現在の浜田医療センターおよび附属看護学校を建設しました株式会社フジタは、弊社の親会社です。フジタグループの一員としての利点を活かし、設備だけでなく建築に関する事案についても、対応していきたいと考えております。

私どもの業務は、患者様・利用者様に安全で快適な環境を提供することです。清掃・警備・設備管理それぞれの観点から業務にあたります。

施設の清潔さと美観を保つこと(清掃)、防犯および危



険防止に努めること(警備)、建物設備を安全適切に運用し、より長く、より低コストで維持すること(設備管理)を主軸として、浜田医療センター様に貢献してまいりたいと思います。

また私どもの業務は、常に患者様・利用者様の目にふれます。ときには直接、関わることもございます。従業員一人一人が患者さんの健康と命をあずかる医療施設スタッフの一員という自覚をもち、ホスピタリティの実践をこころがけて従事いたします。

業務を開始して一月あまり、至らない点が多々あることと存じますが、清掃員・警備員・設備員が一丸となり、患者様、職員様のお役に立ち、ひいては地域の皆様に貢献できるよう、努めてまいります。

今後ともよろしくお願い申し上げます。

浜田医療センター 外来診療担当医表

平成28年5月1日現在

診療科	診察室	月	火	水	木	金	備考
総合診療科		河田 公子 ※1	河田 公子 ※2	北條 宣政	河田 公子 ※1	北條 宣政	※1 (診療時間9:30~) ※2 (診療時間10:00~12:00)
血液・腫瘍内科		—	島根大学より ※3	—	島根大学より ※3	島根大学より ※4	※3 診療時間10:30~午前のみ 予約制 ※4 隔週(診療時間10:30~午前のみ) 予約制
腎臓内科		島根大学より ※5	—	花田 昌也 ※5	—	油木 賢一 ※6	※5 (診療時間9:30~12:30) ※6 (診療時間9:30~15:00) 予約制
内分泌・代謝内科		—	—	—	島根大学より ※7	—	※7 予約制
呼吸器内科	1 診	柳川 崇 ※8	柳川 崇 ※8	島根大学より ※8	柳川 崇 ※8	柳川 崇 ※8	※8 予約制・初診は紹介患者のみ
	2 診	—	島根大学より ※8	—	—	—	
神経内科		—	島根大学より	—	—	木谷 光博 ※9	※9 午後 予約制
消化器内科	初診	宮石 浩人	生田 幸広	岡本 英司	八杉 晶子	— ※10	※10 毎週金曜日初診休診
	再診	岡本 英司	宮石 浩人	八杉 晶子	岡本 英司	生田 幸広	
循環器内科	初診	飯田 博 ※11	特殊検査日 (休診)	松田 晋 ※11	特殊検査日 (休診)	明石晋太郎 ※11	※11 予約制・紹介患者のみ ※12 予約制
	再診	松田 晋 ※12		明石晋太郎 ※12		飯田 博 ※12	
小児科	初診	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	外来担当医 齋藤恭子・高橋知男・明石暁子 ※13 毎週火曜日 (1才以上 診療時間10:00~) 予約制 (1才未満 診療時間13:30~) 予約制 ※14 予約制 ※15 毎週金曜日 (診療時間13:00~) 退院時予約制 ※16 毎月第1・第3木曜日 内分外来 (受付時間13:30~15:00) 予約制 ※17 毎月第4木曜日 神経外来 (診療時間10:30~) 予約制
	再診	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	
	午前外来	—	予防接種 ※13	—	—	—	
	午後外来	フォローアップ外来 (再診) ※14	予防接種 ※13	フォローアップ外来 (再診) ※14	フォローアップ外来 (再診) ※14	1か月健診 ※15	
	特殊外来	—	—	—	内分外来 ※16	—	
外科	1 診	栗栖 泰郎	永井 聡	栗栖 泰郎	渡部 裕志	高橋 節	※18 (診療時間8:30~14:00) 予約制
	2 診	—	—	内 仲 英	—	—	
乳 腺 科		吉川 和明	—	—	吉川 和明	吉川 和明	
整形外科	1 診	渡辺 洋平	柿丸 裕之	手術日	柿丸 裕之 (脊椎外来) ※16	手術日	※19 予約のみ
	2 診	担当医	牛尾 公典	—	渡辺 洋平	—	
関節リウマチ外来		—	近藤 正宏 ※20	—	—	—	※20 隔週火曜日 紹介患者かつ予約のみ
形成外科		松江日赤より ※21	—	—	—	—	※21 第2・第4月曜日前午のみ (診療時間10:30~) 予約制
脳神経外科		加川 隆登 ※22	手術日(休診)	木村 麗新 ※22	—	—	※22 予約制・初診は紹介患者のみ
呼吸器外科		小川 正男	手術・特殊検査 (休診)	小川 正男	手術・特殊検査 (休診)	小川 正男	
心臓血管外科		石黒 眞吾	手術日(休診)	堀江 弘夢	手術日(休診)	石黒 眞吾	
皮膚科		進藤 真久	手術・特殊検査 (休診)	進藤 真久	進藤 真久	進藤 真久 ※23	※23 予約のみ
泌尿器科		手術日(休診)	盛谷 直之	盛谷 直之	盛谷 直之	盛谷 直之	
産婦人科	1 診	小林 正幸	矢壁 和之	平野 開士	矢壁 和之	小林 正幸	※24(診療時間9:00~10:00) 予約制 ※25(診療時間13:30~15:00) 予約制 ※26(診療時間13:00~15:00)
	2 診	平野 開士	平野 開士	小林 正幸	平野 開士	矢壁 和之	
		—	乳房ケア外来 ※24	乳房ケア外来 ※24	乳房ケア外来 ※24	乳房ケア外来 ※24	
午後外来		超音波外来 ※25	—	—	—	産褥外来 ※26	
眼 科		井上真知子	手術日(休診)	井上真知子	井上真知子	井上真知子	
耳鼻咽喉科		—	鳥取大学より ※27	—	—	鳥取大学より ※27	※27 午前のみ(診療時間8:30~12:00) 予約制・初診は紹介患者のみ
午後外来		鳥取大学より ※28	—	—	鳥取大学より ※28	—	※28 午後のみ (受付時間12:00~16:30) (診療時間14:30~17:00) 予約制
放射線科		吉田弘太郎	特殊検査日 (休診)	特殊検査日 (休診)	特殊検査日 (休診)	吉田弘太郎	
緩和ケア外来		—	担当医 ※29	—	—	—	※29(診療時間13:30~15:00)
リハビリテーション科		—	—	井上 幸哉 ※30	—	—	※30(診療時間11:00~12:00) 完全予約制・嚥下機能評価の紹介患者のみ
麻 酔 科		—	土井 克史 ※31	—	—	—	※31(診療時間 9:30~) 予約制・紹介患者のみ
歯科口腔外科		小池 尚史 ※32	小池 尚史 ※32	手術日	小池 尚史 ※32	小池 尚史 ※32	※32 予約制・初診は紹介患者のみ

診療受付時間／午前8時15分～午前11時00分(再来受付機は午前8時より稼働)

編集後記

熊本地震で被災された多くの方々にお見舞い申し上げますとともに、亡くなられた方々のご冥福をお祈りいたします。地震発生後しばらくしてからテレビより飛び込んできた熊本城や阿蘇神社の崩壊、阿蘇大橋の崩落映像は衝撃的であり、画像を見ただけでもいかに大きな地震であったのかわかります。当院からもDMAT(災害派遣医療チーム)2隊が順次出動して現地での活動を行いました。今回、地震の可能性が少ないとされた熊本に大地震が発生しており、地震大国日本ではどの地域であろうか予測不可能な大地震が起こる可能性があること、緊急時における普段からの対策や準備がいかに重要であるかを我々は改めて教えられました。最後に被災された多くの方々が一日でも早く通りの生活が送れるようになることを心より願っております。(Y.K)

表紙／浜田市宇野町 撮影／河野 義信(浜田医療センター)



浜田医療センター情報誌
スライム&ノート

31号(2016年5月) 発行責任者／浜田医療センター 浜田市浅井町777番地12 浜田医療センター院長 石黒 眞吾 TEL.0855・25・0505

制作／株式会社 D52